

令和5年度版『小学音楽 音楽のおくりもの 4』評価計画（案）

題材名（扱い時数） ・教材名（☆共通教材）	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
スキルアップ（導入）（2） ・TODAY（歌唱） （随時扱い）	(1) 曲想と旋律のもつリズムなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。	知識・技能	【知-①】 「TODAY」の曲想と、旋律のもつリズムなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。
	(2) 旋律や、旋律のもつリズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。		思考・判断・表現
	(3) 曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。	主体的に学習に取り組む態度	【主-①】 「TODAY」の曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

題材名（扱い時数） ・教材名（☆共通教材）	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
スキルアップ（2） ・早口（歌唱） （毎時扱い）	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりに気付くとともに、呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない声で歌う技能を身に付ける。	知識・技能	【知-①】 「早口」の曲想と、旋律など音楽の構造との関わりに気付いている。
	(2) 旋律やリズム、音の重なりを聴き取り、それらが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想に合った表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。		思考・判断・表現
	(3) 言葉の面白さを生かした歌唱に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。	主体的に学習に取り組む態度	【主-①】 言葉の面白さを生かした歌唱に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

題材名（扱い時数） ・教材名（☆共通教材）	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
にっぽんのうた みんなのうた（２） ☆さくらさくら（歌唱） ◎さくら変そう曲（鑑賞） ）	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付ける。	知識・技能	【知-①】 「さくらさくら」の曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 【技-①】 呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で「さくら さくら」を歌う技能を身に付けている。
	(2) 旋律の反復や変化、もととなる音階、楽器の音色を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもったり、箏の音楽のよさを見いだして聴いたりする。	思考・判断・表現	【思-①】 「さくら さくら」の旋律の反復や変化、もととなる音階、楽器の音色を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、箏の音楽のよさを見いだして聴いている。
	(3) 歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	【主-①】 「さくら さくら」の歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
題材名（扱い時数） ・教材名（☆共通教材）	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
歌声ひびかせて（６） ・プパポ（歌唱） ・ミュージカル「サウンドオブミュージック」から（鑑賞）	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、互いの歌声や副次的旋律、伴奏を聴いて声を合わせて歌う技能を身に付ける。	知識・技能	【知-①】 「プパポ」の曲想と、旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 【技-①】 互いの歌声や副次的旋律、伴奏を聴いて「プパポ」を声を合わせて歌う技能を身に付けている。
	(2) 歌声や旋律を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、歌声や旋律のよさや楽しさを見いだしてミュージカルの音楽を聴く。	思考・判断・表現	【思-①】 歌声や旋律を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、歌声や旋律のよさや楽しさを見いだしてミュージカルの音楽を聴いている。
	(3) いろいろな歌声を聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、ミュージカルの音楽に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	【主-①】 いろいろな歌声を聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

題材名（扱い時数） ・教材名（☆共通教材）	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
ひょうしとせんりつ（４） ・エーデルワイス（歌唱・器楽） ・ラバーズコンチェルト（歌唱） ・トルコ行進曲（鑑賞） ・メヌエット（鑑賞）	(1) 曲想と拍やその流れなど音楽の構造との関わりに気付くとともに、互いの歌声や音、伴奏を聴いて声を合わせて歌ったり、音を合わせて楽器を演奏したりする技能を身に付ける。	知識・技能	【知-①】 「メリーさんの羊」の曲想と、拍やその流れ、速度など音楽の構造との関わりに気付いている。 【知-②】 「ラバーズ コンチェルト」「メヌエット」の曲想と、拍やその流れなど音楽の構造との関わりに気付いている。
	(2) 拍やその流れ、旋律、強弱を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもったり、曲のよさを見いだして聴いたりする。		思考・判断・表現
	(3) 拍子とその違いに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む、いろいろな拍子に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	

題材名（扱い時数） ・教材名（☆共通教材）	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
音のスケッチ（３） ・音の動き方を生かしてせんりつをつくろう（音楽づくり）	(1) 音の動き方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて気付くとともに、音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付ける。	知識・技能	【知-①】 音の動き方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて気付いている。 【技-①】 音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付けている。
	(2) 音の動き方やフレーズのつなげ方を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもつ。		思考・判断・表現
	(3) 音の動きの生み出すフレーズの特徴に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む、5音をもとにした音楽	主体的に学習に取り組む態度	

	づくりに親しむ。		
--	----------	--	--

題材名（扱い時数） ・教材名（☆共通教材）	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
にっぽんのうた みんなのうた（１） ☆まきばの朝（歌唱）	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、互いの歌声や伴奏を聴き、声を合わせて歌う技能を身に付ける。	知識・技能	【知-①】 「まきばの朝」の曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 【技-①】 互いの歌声や伴奏を聴き、「まきばの朝」を声を合わせて歌う技能を身に付けている。
	(2) 旋律の流れを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。	思考・判断・表現	【思-①】 「まきばの朝」の旋律の流れを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。
	(3) 歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	【主-①】 「まきばの朝」の歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

題材名（扱い時数） ・教材名（☆共通教材）	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
めざせ 楽器名人（４） ・ハロー サミング（器楽） ・もののけ姫から（器楽） （以後、適宜実施）	(1) リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりに気付くとともに、音色や響きに気を付けて、互いの音や副次的な旋律、伴奏を聴き、音を合わせて演奏する技能及びサミングの技能を身に付ける。	知識・技能	【知-①】 リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりに気付いている。 【技-①】 サミングの技能を身に付けている。 【技-②】 音色や響きに気を付けて、互いの音や副次的な旋律、伴奏を聴き、音を合わせて「もののけ姫」から を演奏する技能を身に付けている。
	(2) 旋律や旋律同士の関わりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。	思考・判断・表現	【思-①】 「もののけ姫」から の旋律や旋律同士の関わりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。

	(3) 高音の響きやリコーダーによる表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、リコーダーや二重奏・二部合奏に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	【主-①】 高音の響きやリコーダーによる表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる+。
--	------------------------------------------------------------------------------	---------------	------------------------------------------------------------------------

題材名 (扱い時数) ・教材名 (☆共通教材)	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
曲に合った歌い方 (2) ・ゆかいに歩けば (歌唱) ☆とんび (歌唱) ・音楽ランド	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、呼吸や発音に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付ける。	知識・技能	【知-①】 「とんび」の曲想と、旋律など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 【技-①】 互いの歌声や伴奏を聴いて、「ゆかいに歩けば」を声を合わせて歌う技能を身に付けている。
	(2) 旋律の流れや変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。	思考・判断・表現	【思-①】 「ゆかいに歩けば」の旋律の流れや変化を聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。
	(3) 曲想を生かした歌唱表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	【主-①】 「とんび」の曲想を生かした歌唱表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

題材名 (扱い時数) ・教材名 (☆共通教材)	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
かけ合いと重なり (2) ・「水上の音楽」から アラホーンパイプ (鑑賞)	(1) 曲想と、呼びかけとこたえなど音楽の構造との関わりに気付く。	知識	【知-①】 「アラ ホーンパイプ」の曲想と、呼びかけとこたえなど音楽の構造との関わりに気付いている。
	(2) 楽器の音やかかけ合いと重なり、旋律の反復と変化を聴き取り、それらの働きがよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見いだし、曲全体を味わって聴く。	思考・判断・表現	【思-①】 「アラ ホーンパイプ」を演奏する楽器の音やかかけ合いと重なり、旋律の反復と変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴いている。
	(3) 楽器による呼びかけ合いや音の重なり、楽器の響きを楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、オーケストラの響きに親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	【主-①】 楽器による呼びかけ合いや音の重なり、楽器の響きを楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

題材名（扱い時数） ・教材名（☆共通教材）	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
にっぽんのうた みんなのうた（２） ☆もみじ（歌唱）	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、互いの歌声や副次的な旋律、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。	知識・技能	【知-①】 「もみじ」の曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。
	(2) 旋律や旋律同士の関わりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。		【技-①】 互いの歌声や副次的な旋律、伴奏を聴いて、「もみじ」を声を合わせて歌う技能を身に付けている。
	(3) 歌詞や曲想、声部の役割を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたや合唱に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	【思-①】 「もみじ」の旋律や旋律同士の関わりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 【主-①】 「もみじ」の歌詞や曲想、声部の役割を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

題材名（扱い時数） ・教材名（☆共通教材）	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
音楽今昔（６） ・ソーラン節（歌唱・鑑賞） ・おはやしづくりにチャレンジ（音楽づくり） ・葛西ばやし ・サンバの音楽（鑑賞） ・おどれサンバ	(1) 曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりに気付くとともに、呼吸や発音に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能や、音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付ける。	知識・技能	【知-①】 お囃子の曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりに気付いている。
	(2) 旋律や歌い方、楽器の音色、リズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかや演奏するか、まとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったり、音楽のよさを見だし、味わって聴いたりする。		【技-①】 音楽の仕組みを用いてお囃子の音楽をつくる技能を身に付けている。 【技-②】 呼吸や発音に気を付けて、自然で無理のない歌い方で「朝の歌」を歌う技能を身に付けている。 【思-①】 「ソーラン節」の旋律や歌い方を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 【思-②】 おどれサンバの旋律や楽器の音色、リズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかや演奏するかについて思いや意図をもっている。

(歌唱・器楽)	(3) 我が国や諸外国に伝わるいろいろな音楽の特徴や、人々の暮らしとの関わりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、生活の中から生まれた多様な音楽に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	【主-①】 我が国に伝わるいろいろな音楽の特徴や、人々の暮らしとの関わりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。 【主-②】 諸外国に伝わるいろいろな音楽の特徴や、人々の暮らしとの関わりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
---------	-------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

題材名 (扱い時数) ・教材名 (☆共通教材)	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
ききどころを見つけて (2) ・ノルウェー舞曲第二番 (鑑賞)	(1) 曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わり気付く。	知識	【知-①】 「ノルウェー舞曲第2番」の曲想と、旋律や音色など音楽の構造との関わり気付いている。
	(2) 楽器の音色、旋律の特徴や反復と変化、強弱や速度の変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴く。	思考・判断・表現	【思-①】 「ノルウェー舞曲第2番」を演奏する楽器の音色、旋律の特徴や反復と変化、強弱や速度の変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴いている。
	(3) 楽器の音色、旋律の特徴や反復と変化に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、オーケストラの響きに親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	【主-①】 「ノルウェー舞曲第2番」を演奏する楽器の音色、旋律の特徴や反復と変化に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

題材名 (扱い時数) ・教材名 (☆共通教材)	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
音のスケッチ (3) ・音階から 音楽をつくろう (音楽づくり)	(1) いろいろな音階の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなど関わらせて気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて即興的に音を選択して表現する技能を身に付ける。	知識・技能	【知-①】 いろいろな音階の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなど関わらせて気付いている。 【技-①】 発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択して表現する技能を身に付けている。
	(2) 旋律や旋律のもととなる音階を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや、音階による旋律の雰囲気の違いを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して、音楽づくりの発想を得たり、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったり	思考・判断・表現	【思-①】 旋律や旋律のもととなる音階を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや、音階による旋律の雰囲気の違いを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して、音楽づくりの発想を得たり、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったりしている。

	する。		
	(3) 日本に伝わる音楽の音階をもとにした旋律づくりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本の旋律に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	【主-①】 日本に伝わる音楽の音階をもとにした旋律づくりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

題材名 (扱い時数) ・教材名 (☆共通教材)	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
アンサンブルの楽しさ (10) ・歌と器楽合奏	(1) 曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりに気付くとともに、音色に気を付け、互いの音を聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。	知識・技能	【知-①】 曲想と、声部の役割など音楽の構造との関わりに気付いている。 【技-①】 音色に気を付け、互いの音を聴いて、音を合わせて主旋律を演奏する技能を身に付けている。
	(2) フレーズの呼びかけ合いや音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。	思考・判断・表現	【思-①】 フレーズの呼びかけ合いや音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。
	(3) 曲想や各声部の役割に合った表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、タンゴの音楽や合唱奏に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	【主-①】 曲想や各声部の役割に合った表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

題材名 (扱い時数) ・教材名 (☆共通教材)	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
わたしたちの表げん(2) ・1/2 成人式発表曲 (歌唱)	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりに気付くとともに、互いの音や伴奏を聴き、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。	知識・技能	【知-①】 楽曲の曲想と、旋律など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 【技-①】 互いの歌声や伴奏を聴き、楽曲を声を合わせて歌う技能を身に付けている。

	(2) 楽器の音色や音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。	思考・判断・表現	【思-①】 歌声や音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、楽曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。
	(3) 音を合わせて演奏することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組み、二重奏・二部合奏に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	【主-①】 声を合わせて歌うことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

題材名 (扱い時数) ・教材名 (☆共通教材)	題材の到達目標		題材のまとまりの評価規準
音のスケッチ (3) ・役わりをもとに 音楽をつくろう (音楽づくり)	(1) 音の動き方やフレーズのつなげ方、全体の構成や各声部の役割について、それらの生み出すよさや面白さに関わらせて気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定された条件に基づいて、即興的に音を選択する技能を身に付ける。	知識・技能	【知-①】 音の動き方やフレーズのつなげ方、全体の構成や各声部の役割について、それらの生み出すよさや面白さに関わらせて気付いている。 【技-①】 発想を生かした表現をするために必要な、設定された条件に基づいて、即興的に音を選択する技能を身に付けている。
	(2) フレーズの呼びかけ合いや合いの手、支えとなる音を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して音楽づくりの発想を得たり、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったりして表現を工夫する。	思考・判断・表現	【思-①】 フレーズの呼びかけ合いや合いの手、支えとなる音を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して音楽づくりの発想を得たり、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったりして表現を工夫している。
	(3) 役割を生かした音楽づくりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、6音をもとにした音楽づくりに親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	【主-①】 役割を生かした音楽づくりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。